

広島みなと親子見学会を開催しました！

“みなと”について関心を持ってもらい“みなと”の役割や重要性を理解していただくため、港湾業務艇「りゅうせい」に親子で乗船し、広島港を見学する「広島みなと親子見学会」を、広島港湾・空港整備事務所と広島港湾空港技術調査事務所で共同開催しました。

平成11年から実施しており、今年で25年目を迎えました。

- 参加者：小学生とその保護者 47名（19組）
- 日時：令和6年7月30日（火）、31日（水）
10:00～11:30, 13:30～15:00
計4回 開催
- 会場：広島港宇品旅客ターミナル 2F
- 内容：紙芝居による“みなと”の勉強 および
港湾業務艇「りゅうせい」に乗り広島港を見学

紙芝居で【みなと】についての勉強

お子様からは、
 ・プラスチックゴミについて
 ・おんど2000が回収するゴミの量
 などの質問がありました。



「おんど2000」とは・・・
 船舶航行の障害となる海上のゴミを回収する、
 国が保有・運用している海面清掃船。

アンケートには「1番よかったこと」
 の回答として、
 ・自動車を船に積み込むところ
 ・ガントリークレーンが見れたこと
 ・船に乗れたこと
 が多数ありました。

“みなと”の役割を学び、夏のいい思い出になったら嬉しいです。

港湾業務艇【りゅうせい】に 乗船し、広島港を見学



紙芝居で【みなと】についての勉強のほか、実際に瀬戸内海に流れていた浮遊ゴミを旅行用トランクにつめこんだ小さな博物館「トランクミュージアム」で環境問題への知識を深めました。